

# 医療法人 大誠会 内田病院

Clinical Indicator 2022



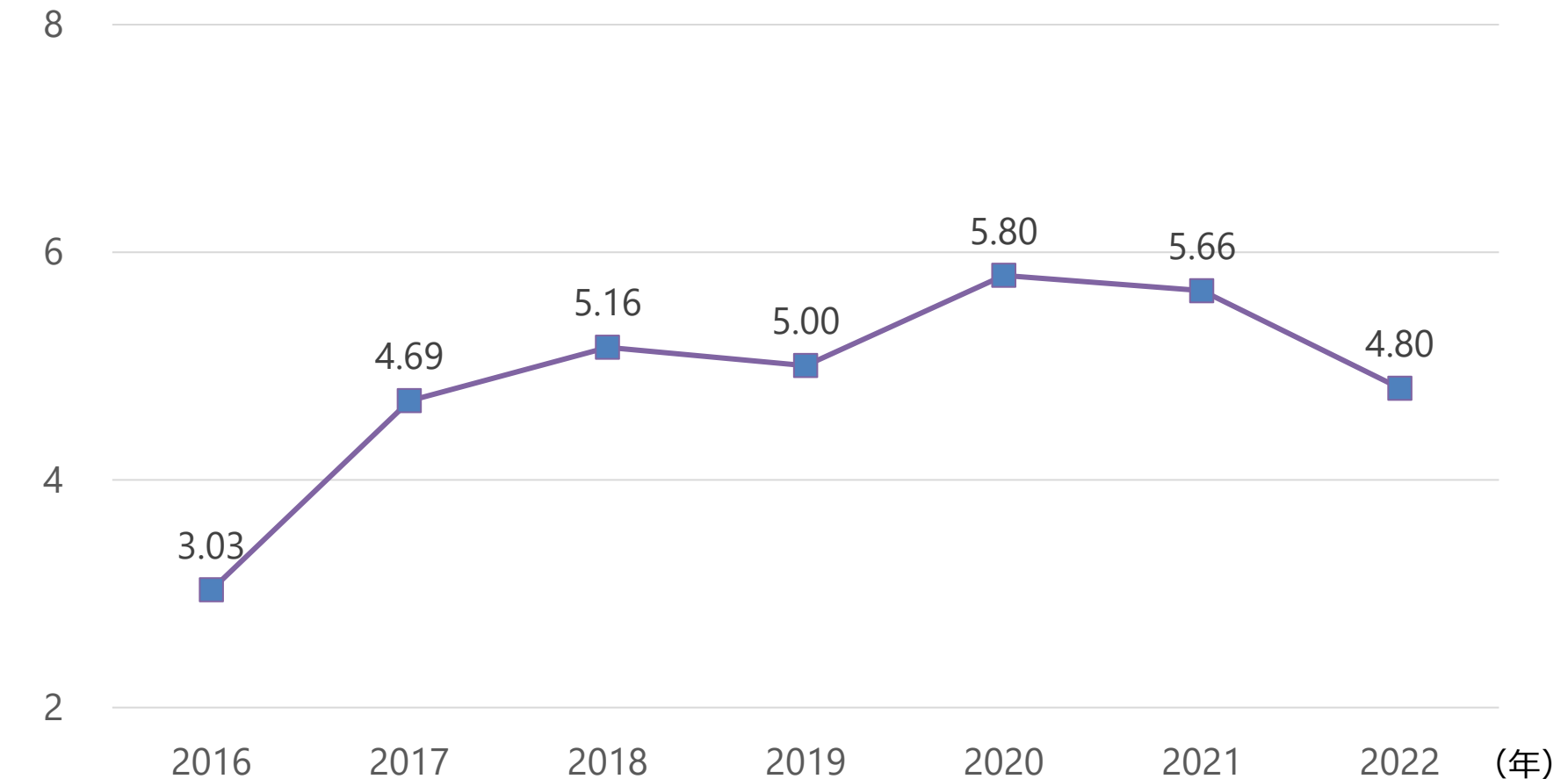
# 1-I リハビリ実施単位数・単価

患者1人1日あたりのリハビリ単位数・年別

当院では、1日平均4.80単位（1単位=20分）の

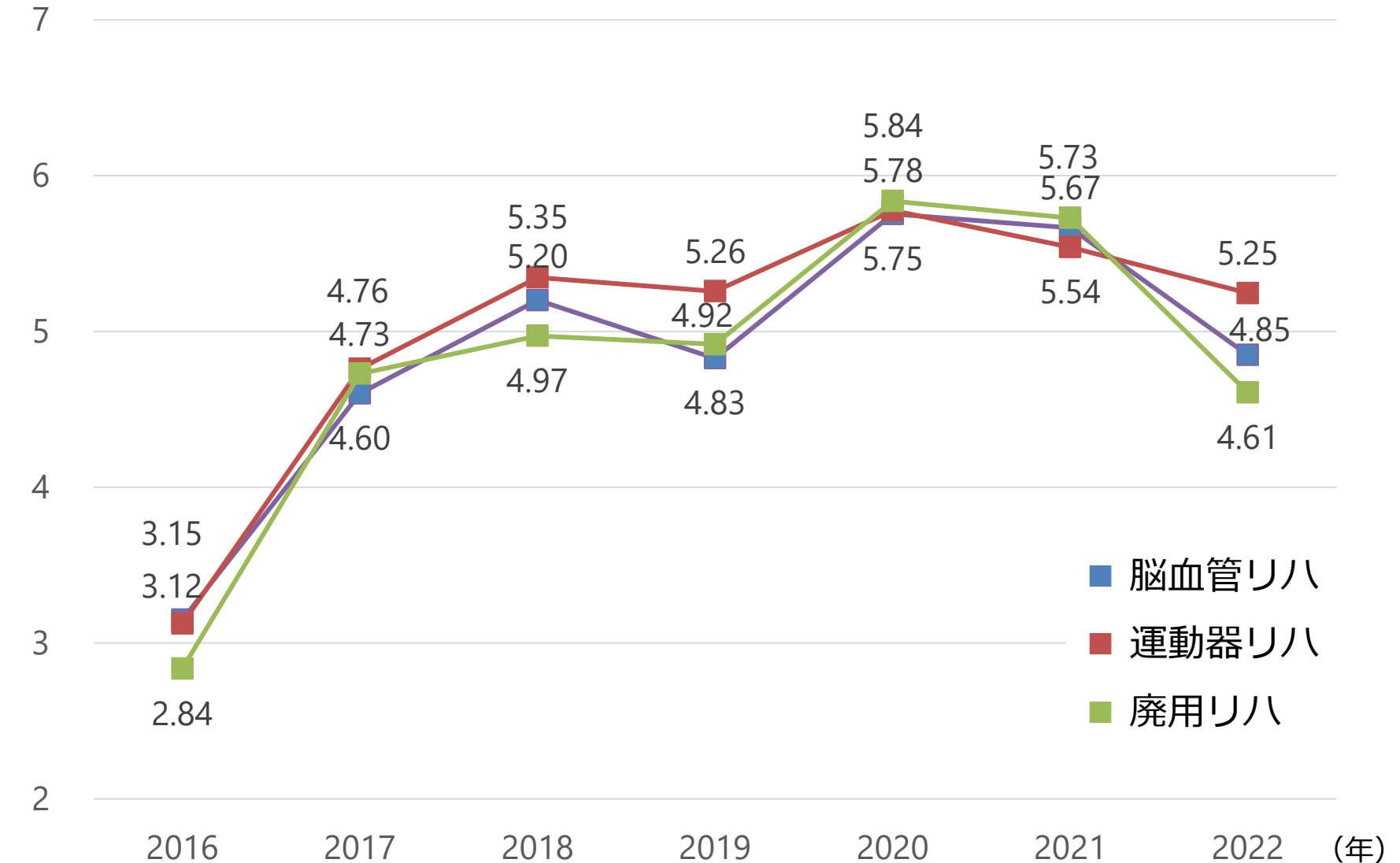
個別リハビリテーションを提供しています（コロナ閉鎖期間を含む）

(単位)



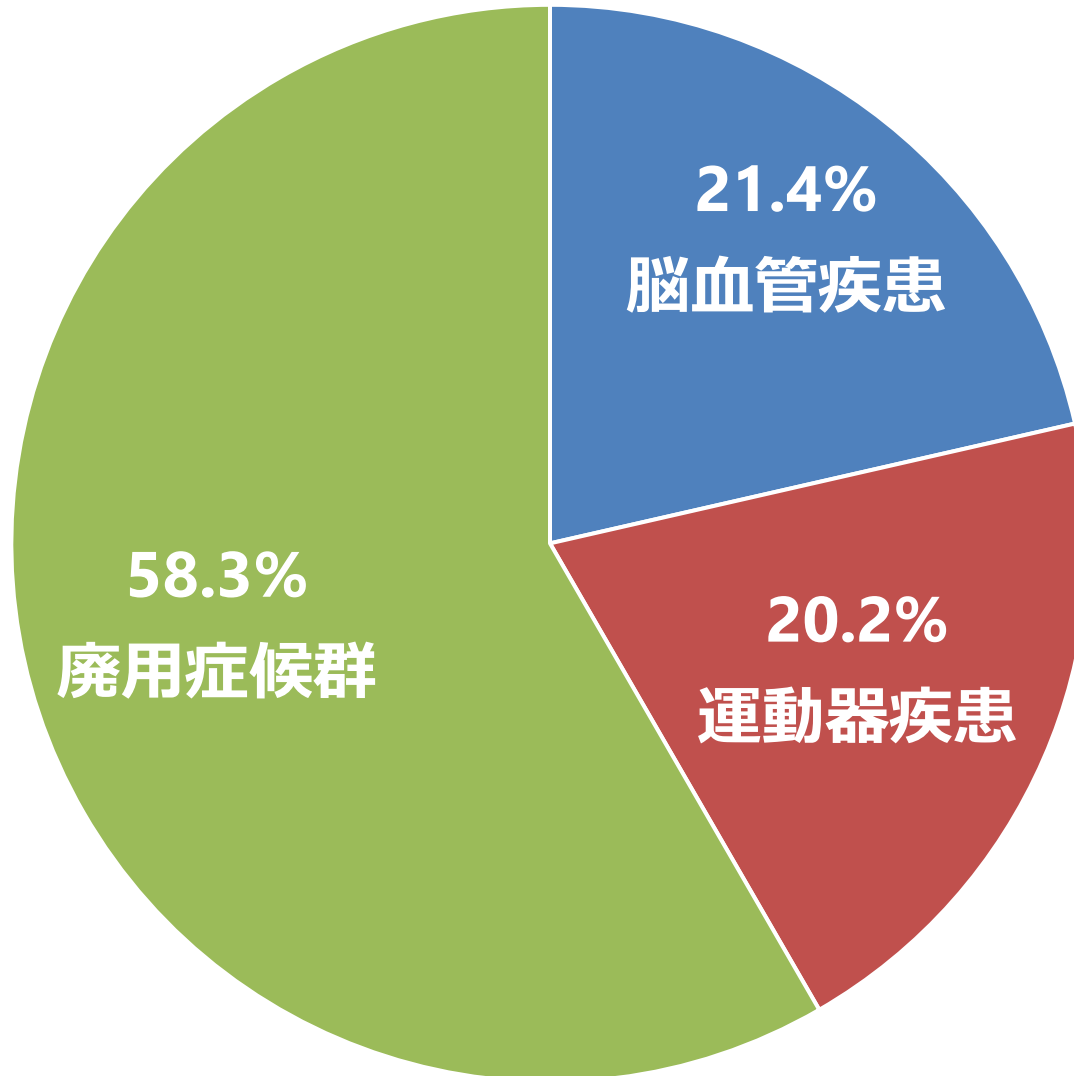
# 1-I リハビリ実施単位数・単価

(単位) 疾患別リハビリ単位数・年別 (脳血管・運動器・廃用)



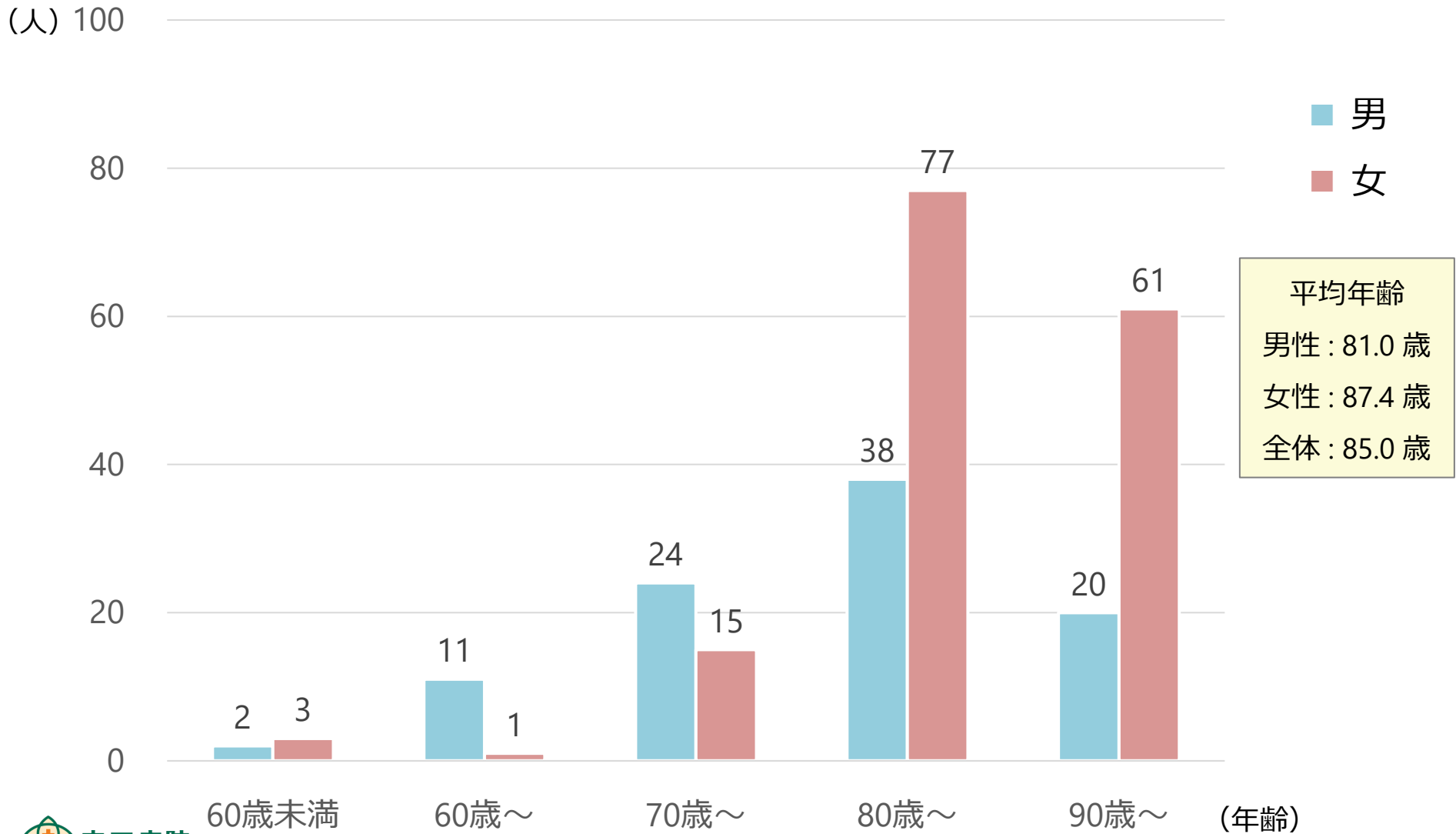
# 1-Ⅱ 退院患者

疾患別患者割合 (n=252)



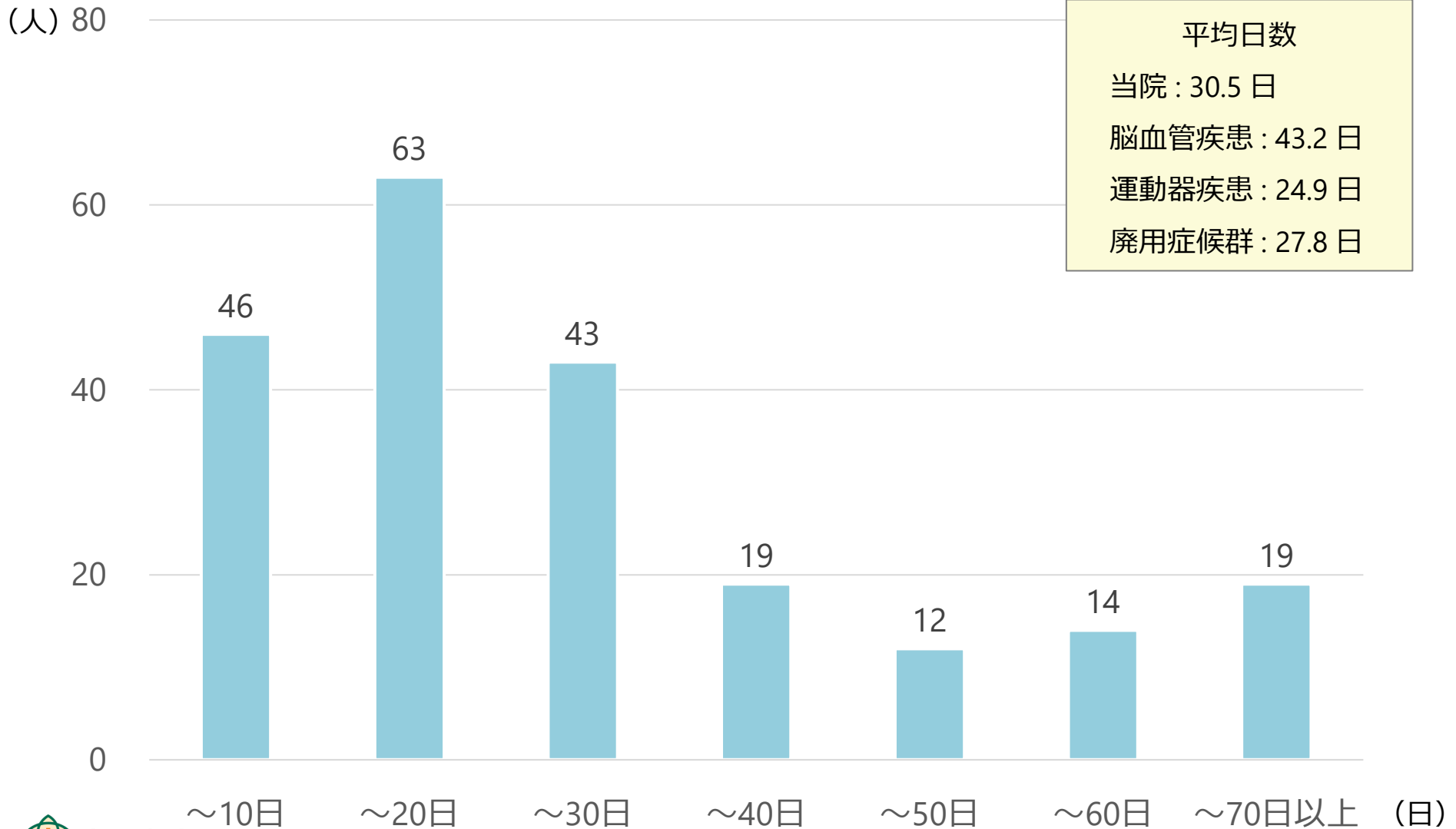
# 1-Ⅱ 退院患者

年齢・性別構成 (n=252)



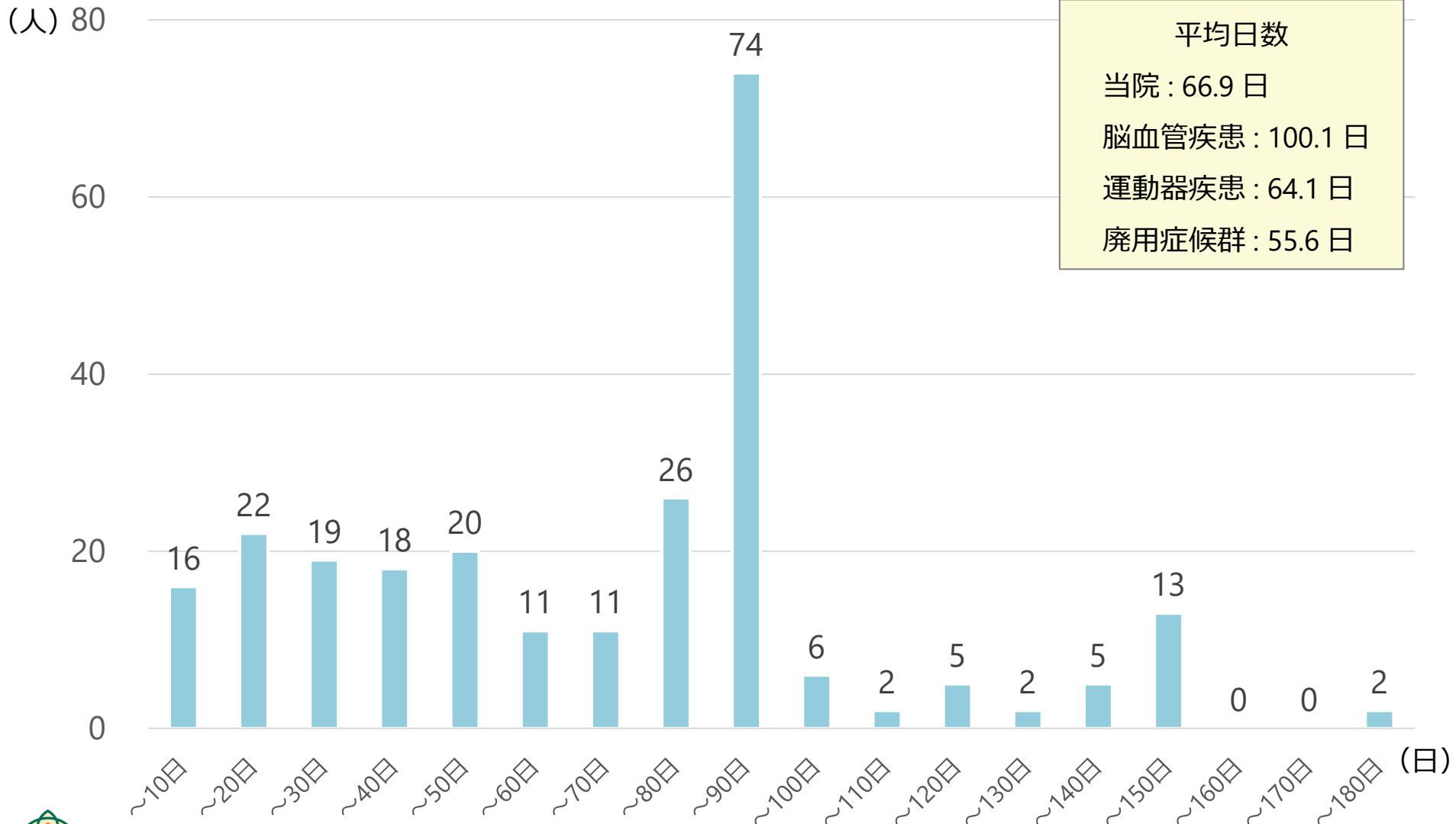
# 1-Ⅱ 退院患者

発症～初回入院までの期間 (n=252)



# 1-Ⅱ 退院患者

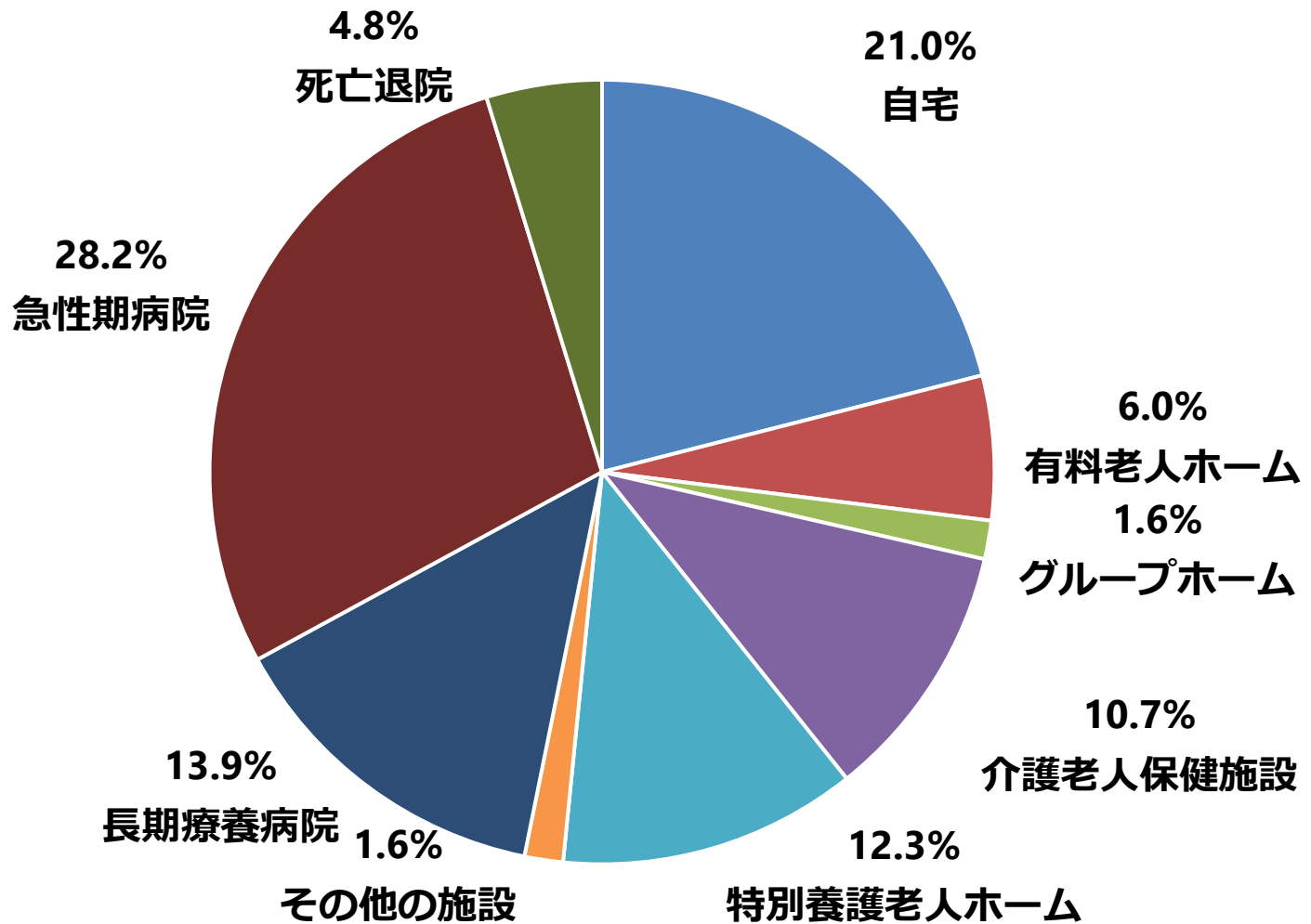
在院日数 (n=252)



# 1-Ⅱ 退院患者

最終退院先 (n=252)

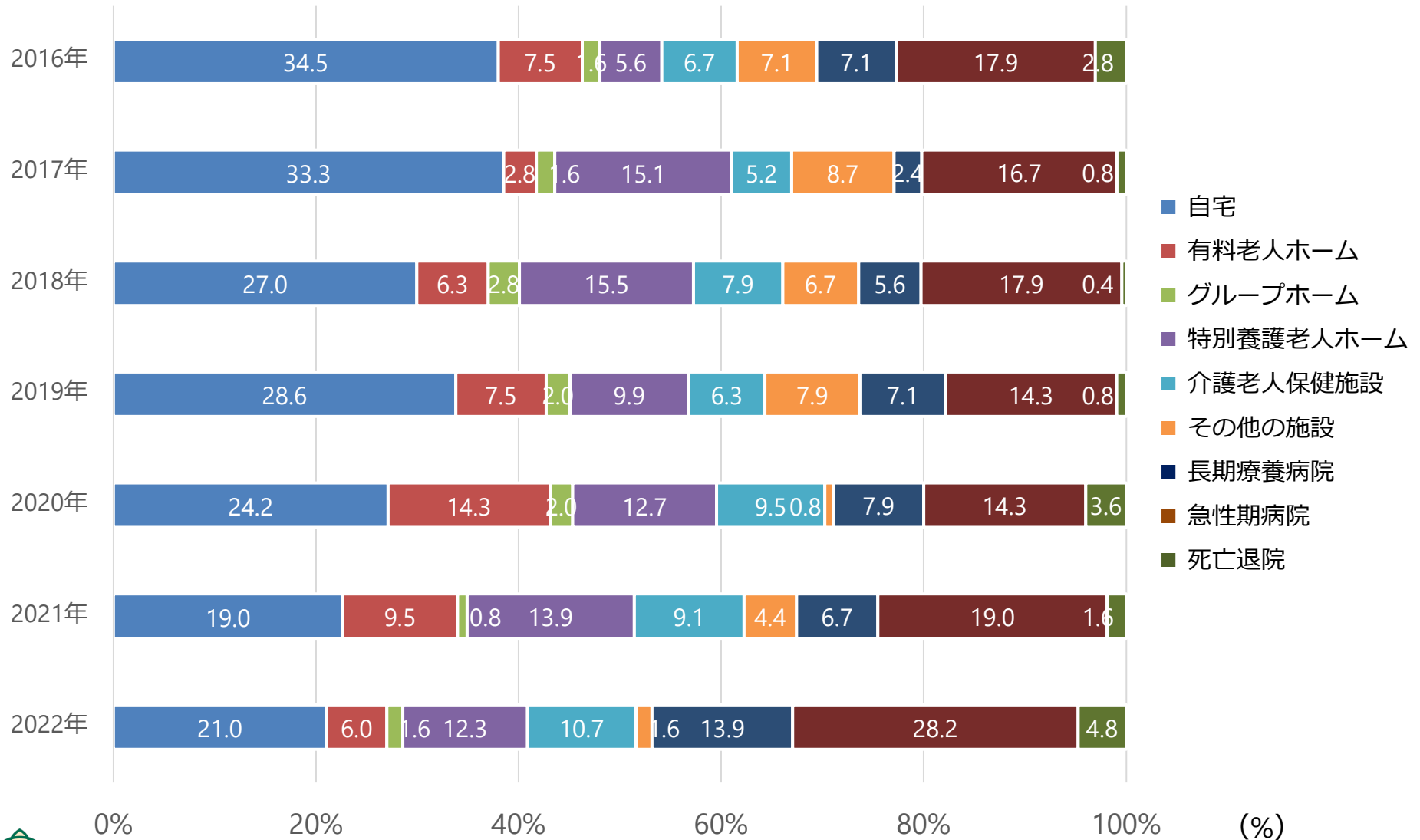
自宅と居宅系施設を併せた在宅復帰率は73.5% (コロナ期間除く)





# 1-Ⅱ 退院患者

最終退院先・年別（2016年～2022年）



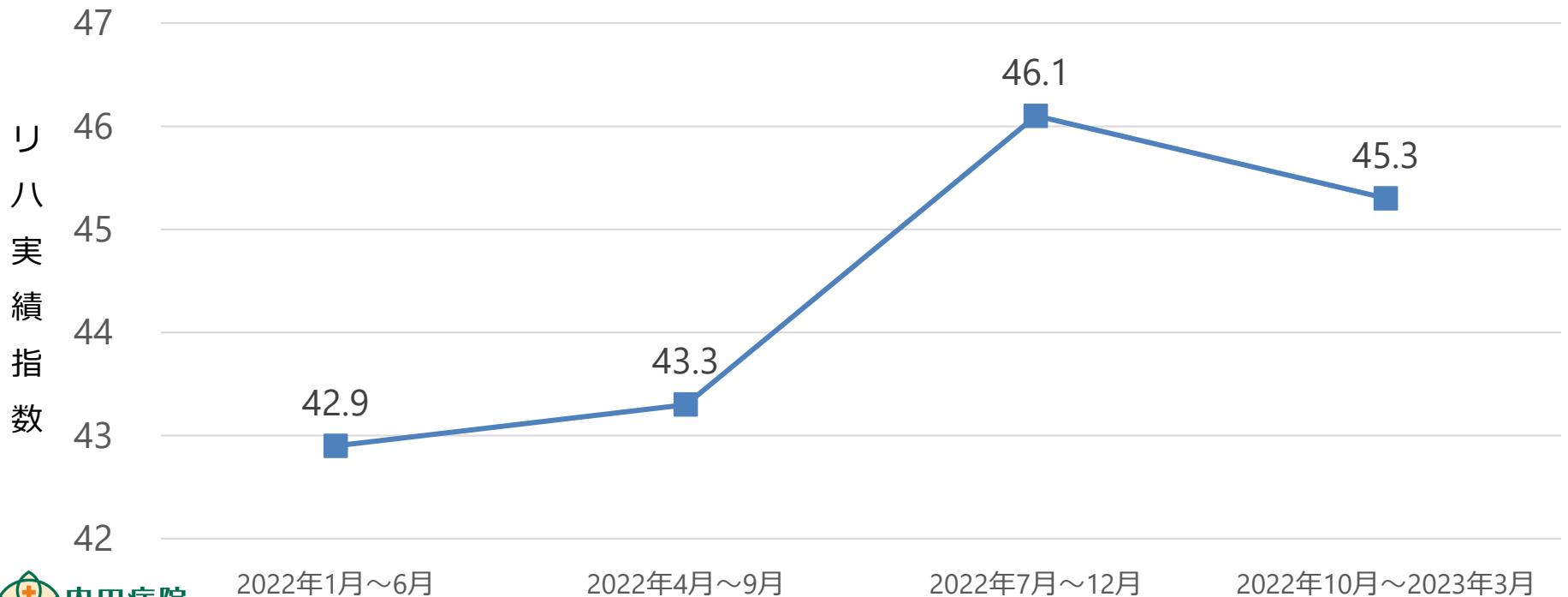
# 1-Ⅱ 退院患者

## リハビリテーション実績指数

リハビリテーション実績指数とは、FIM 得点の改善度を、患者の入棟時の状態および在院日数を踏まえて指数化したものです。以下の式により算出します。

$$\text{実績指数} = \frac{\Sigma (\text{退棟時の FIM 運動項目の得点} - \text{入棟時の FIM 運動項目の得点})}{\Sigma (\text{各患者の入棟から退棟までの日数} \div \text{患者の入棟時の状態に応じた算定上限日数})}$$

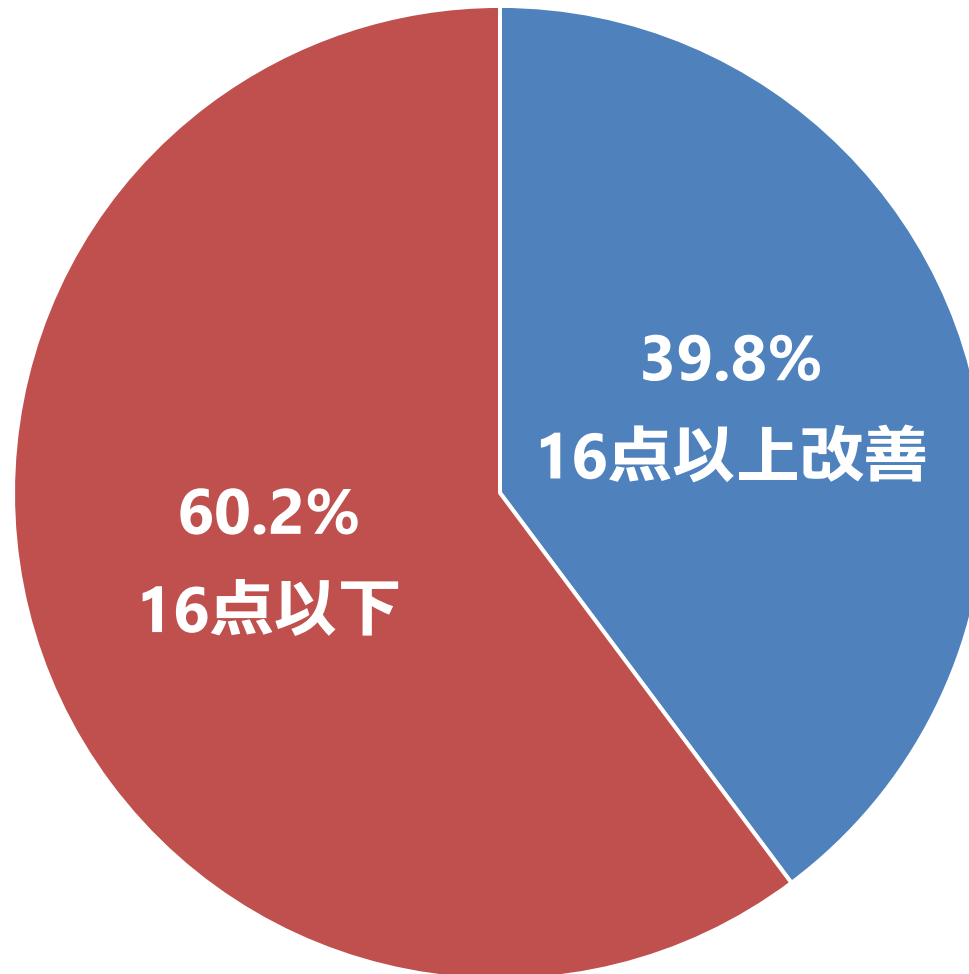
厚労省の定めた基準では、この実績指数が「27 以上」であれば、一定の基準以上のリハビリテーションを提供していると判断されます。また、2020 年度診療報酬改定により、当院が取得している「回復期リハビリテーション病棟入院料 1 では、実績指数が「40 以上」であることが要件となりました。



# 1-Ⅱ 退院患者

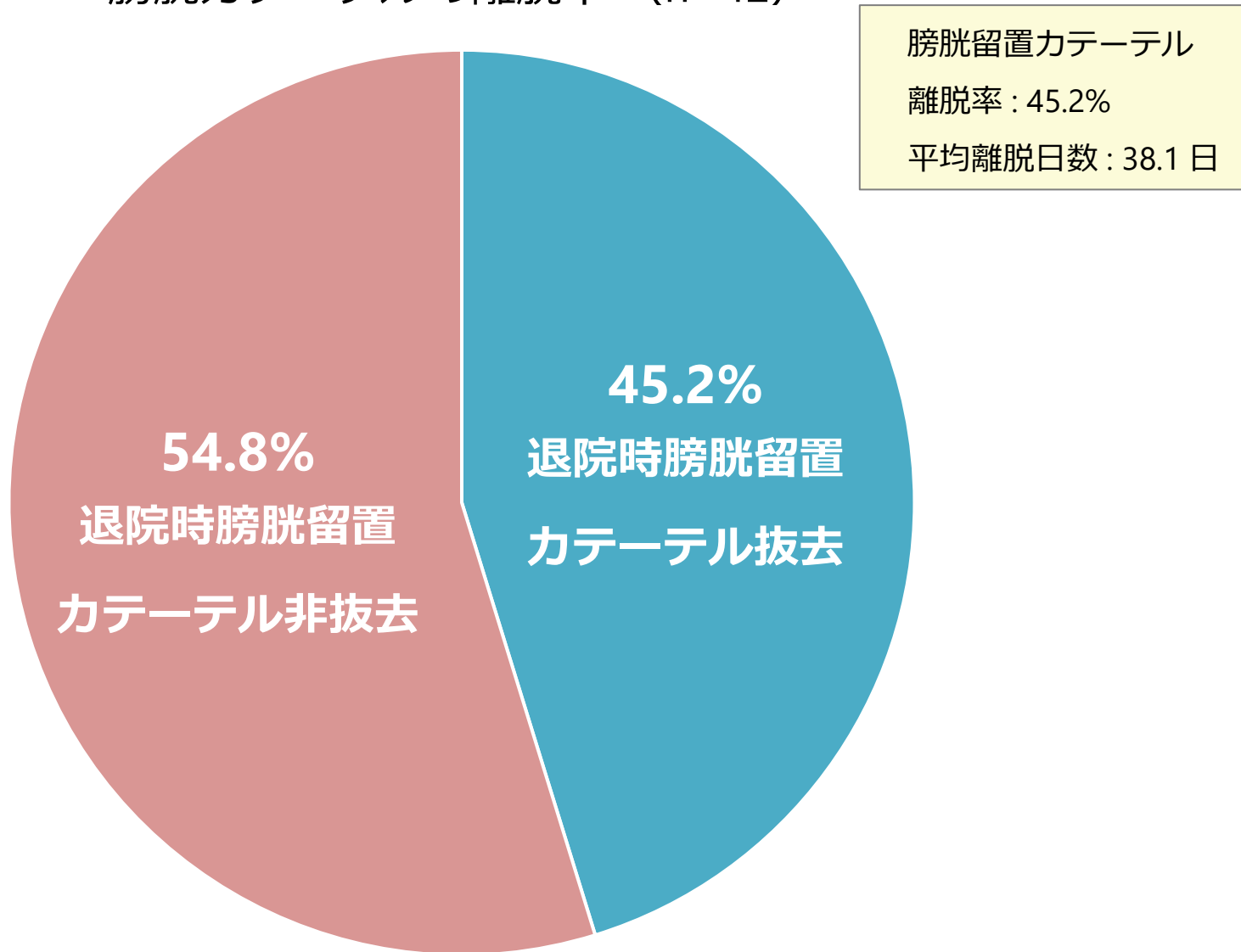
FIM改善度 (n=93)

(入院時FIM55点以下対象のうち16点以上改善した患者の割合)



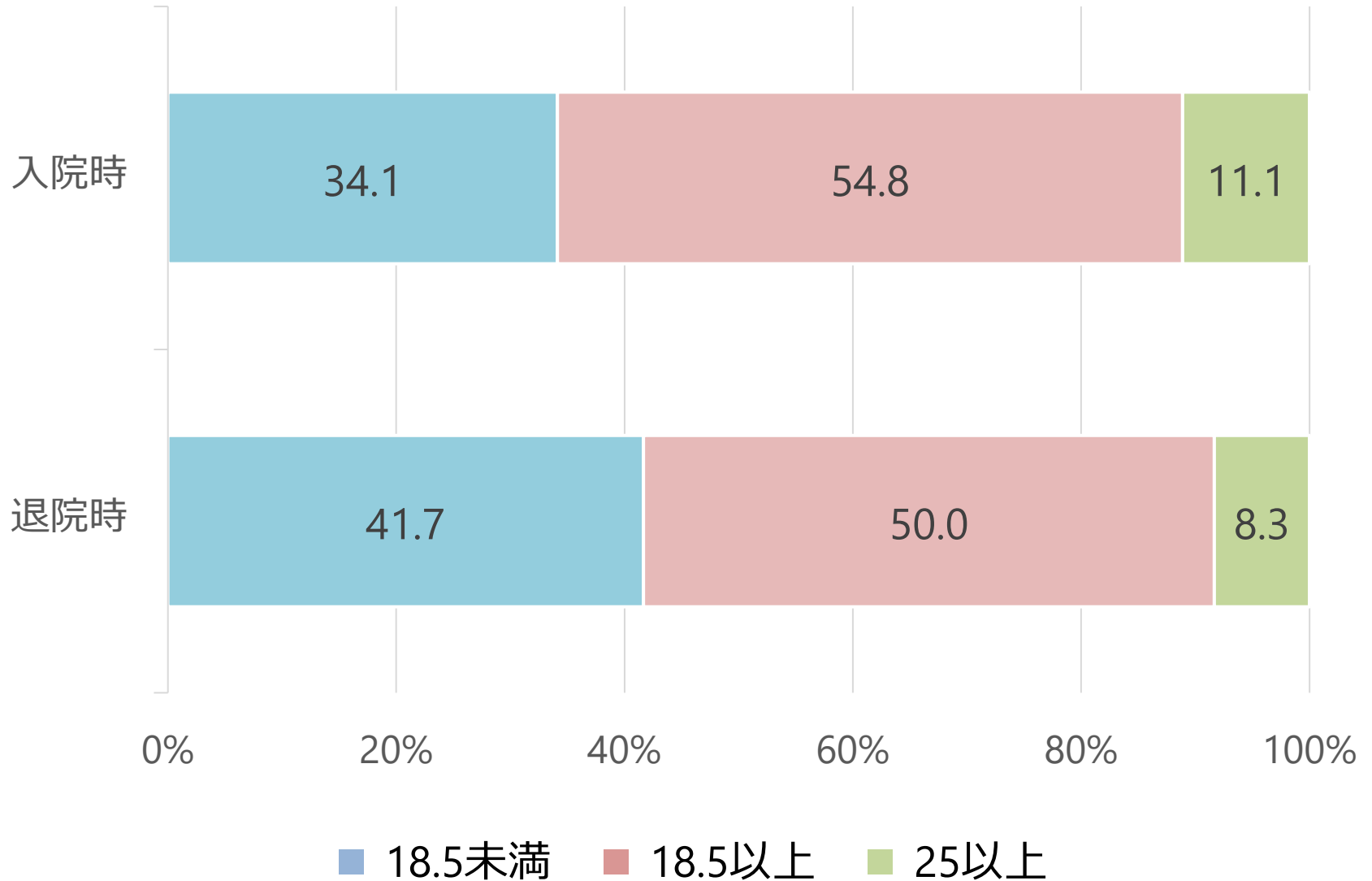
# 1-Ⅲ 膀胱カテーテルの状況

膀胱カテーテルの離脱率 (n=42)



# 1-IV 栄養状態の改善

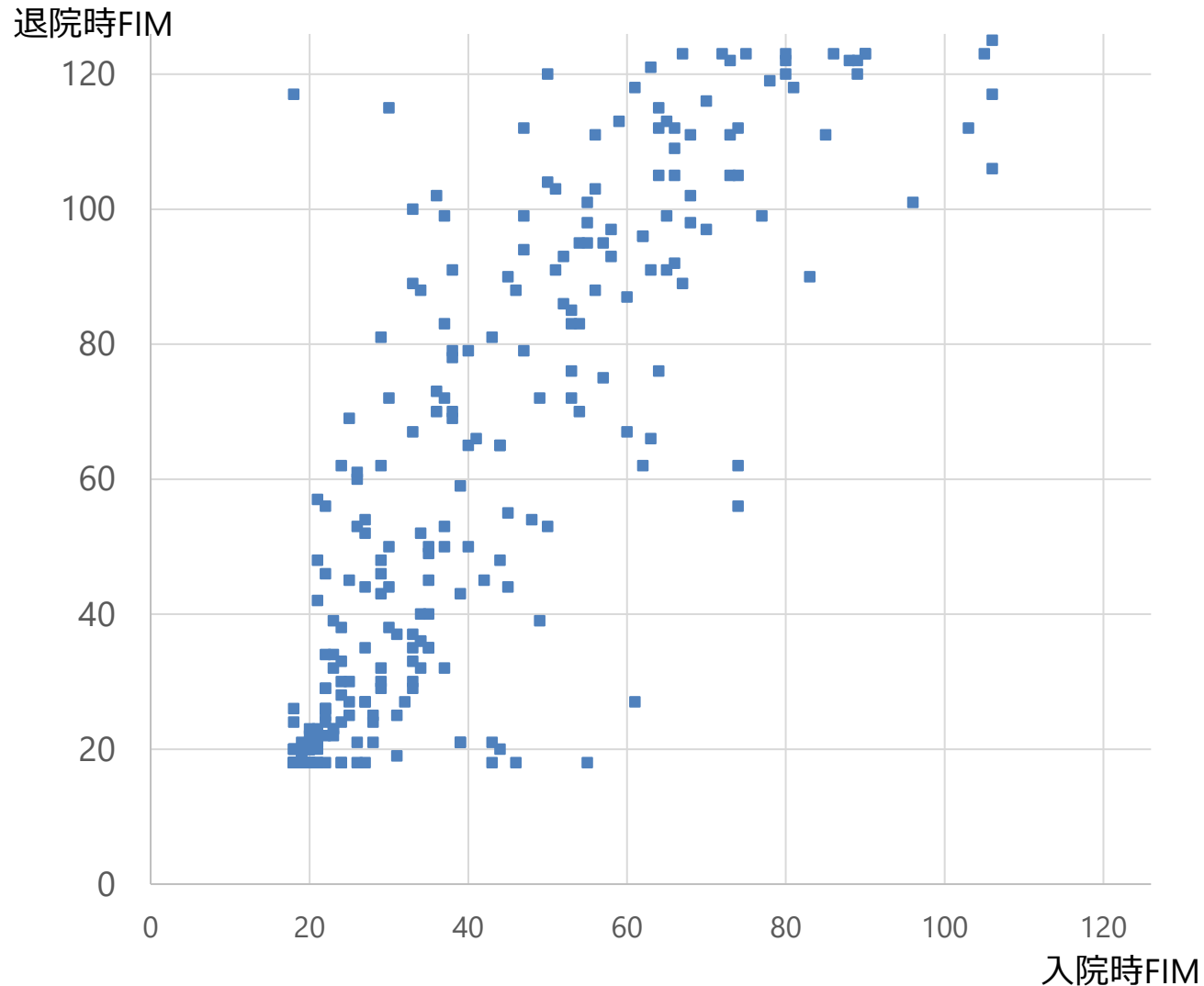
栄養状態の割合の変化 (n=252)



# 1-V リハビリによる改善

## FIM 入院時・退院時の散布図 (n=252)

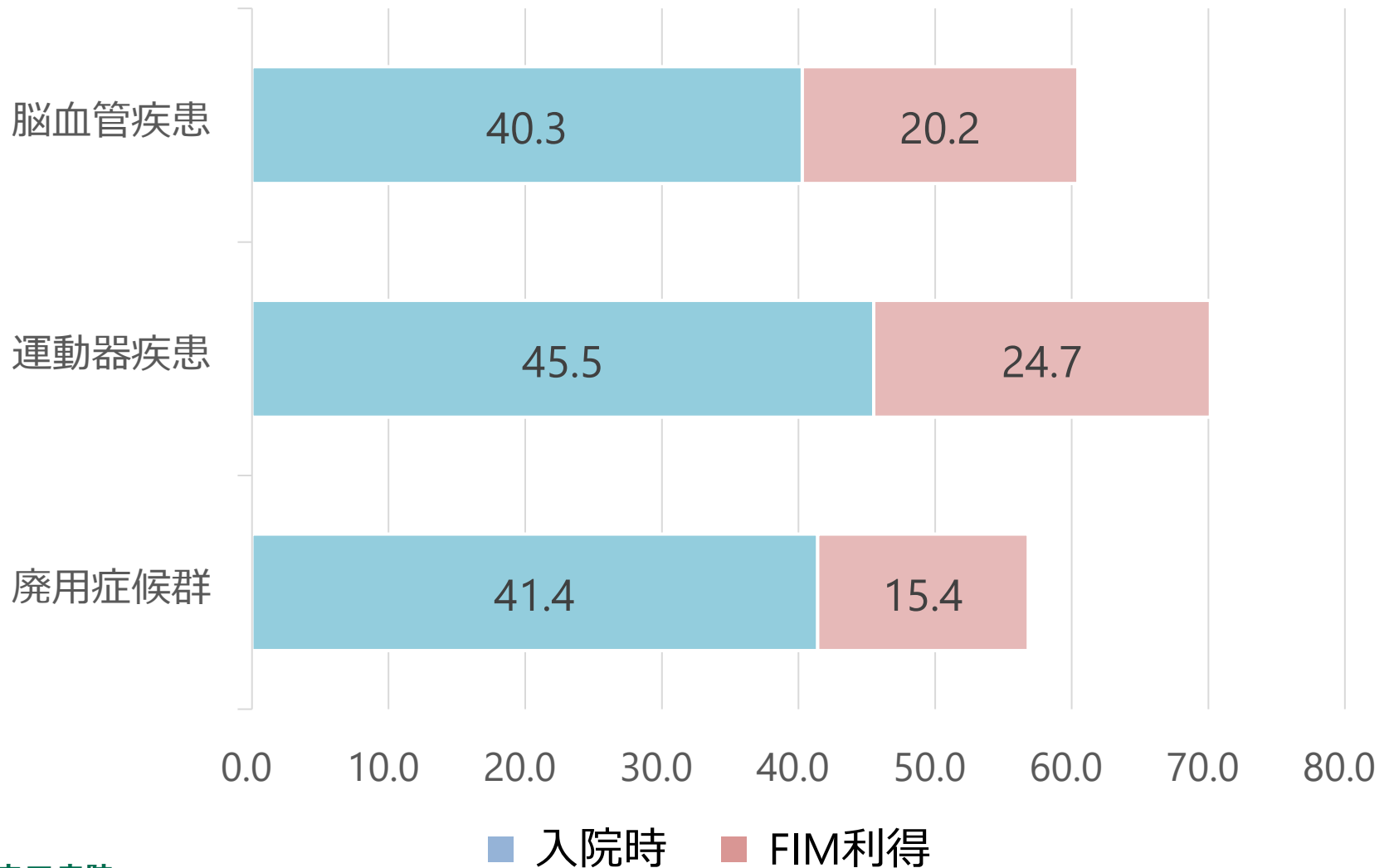
日常生活の自立度の指標であるFIM (Functional Independence Measure) の利得 (退院時 FIM - 入院時 FIM) は平均で18.3 点改善しました。



# 1-V リハビリによる改善

ADL の改善（疾患別）（n=252）

FIM 利得算出方法 = 退院時 FIM - 入院時 FIM



# 1-VI 院内事故・転倒

転倒件数・転倒経験割合・転倒発生率・損傷発生率（2022年）（n=252）

【算出方法】 転倒件数 = 同一者が2回転倒したら2件

転倒経験者 = 同一者が2回転倒したら1件

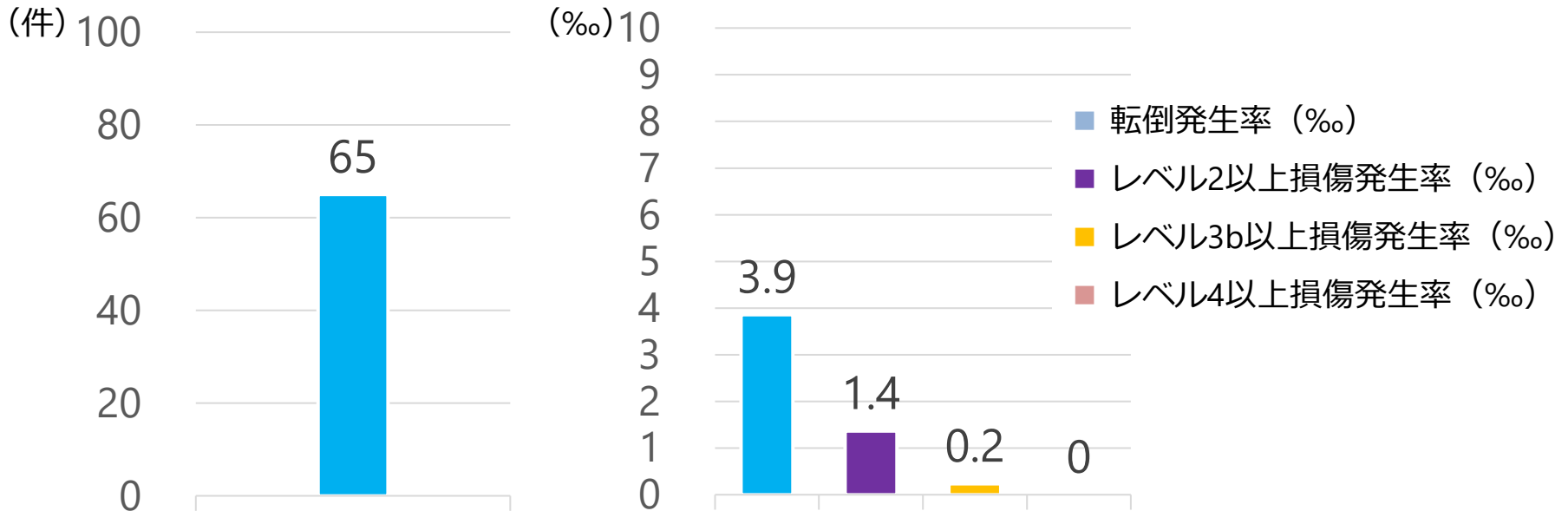
転倒経験者割合 =  $\frac{\text{分子：転倒経験者}}{\text{分母：入院患者総数}} \times 100$ （単位%）

転倒発生率 =  $\frac{\text{分子：入院期間中の転倒延べ回数}}{\text{分母：入院患者延べ人数}} \times 1000$ （単位‰）

レベル2、3b、4以上損傷発生率 =

$\frac{\text{分子：入院期間中のうちレベル2、3b、4以上の件数}}{\text{分母：入院患者延べ人数}} \times 1000$ （単位‰）

※回復期対象退院患者のみ



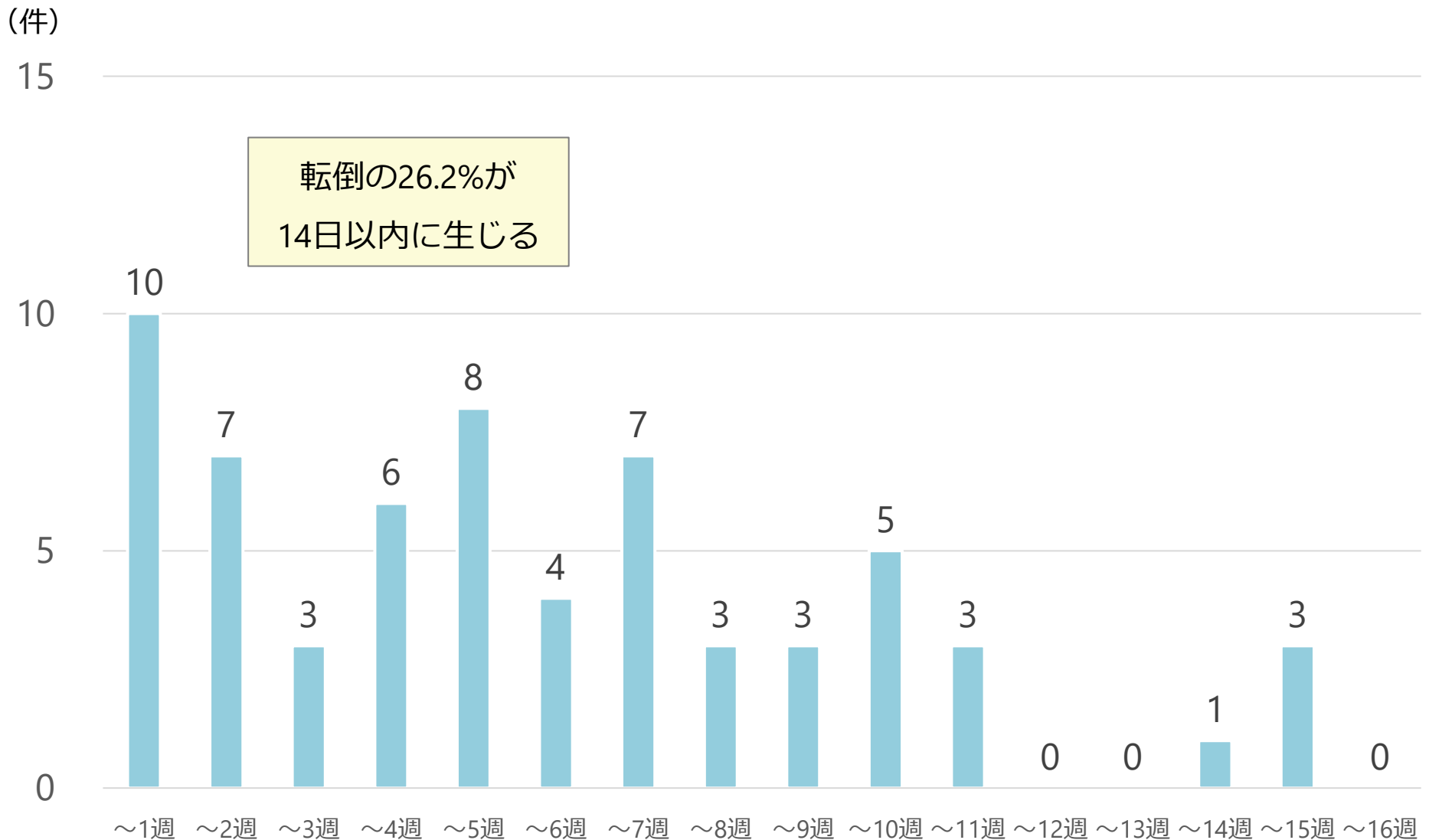
転倒件数

退院患者総数 252人・転倒経験割合 19.4%



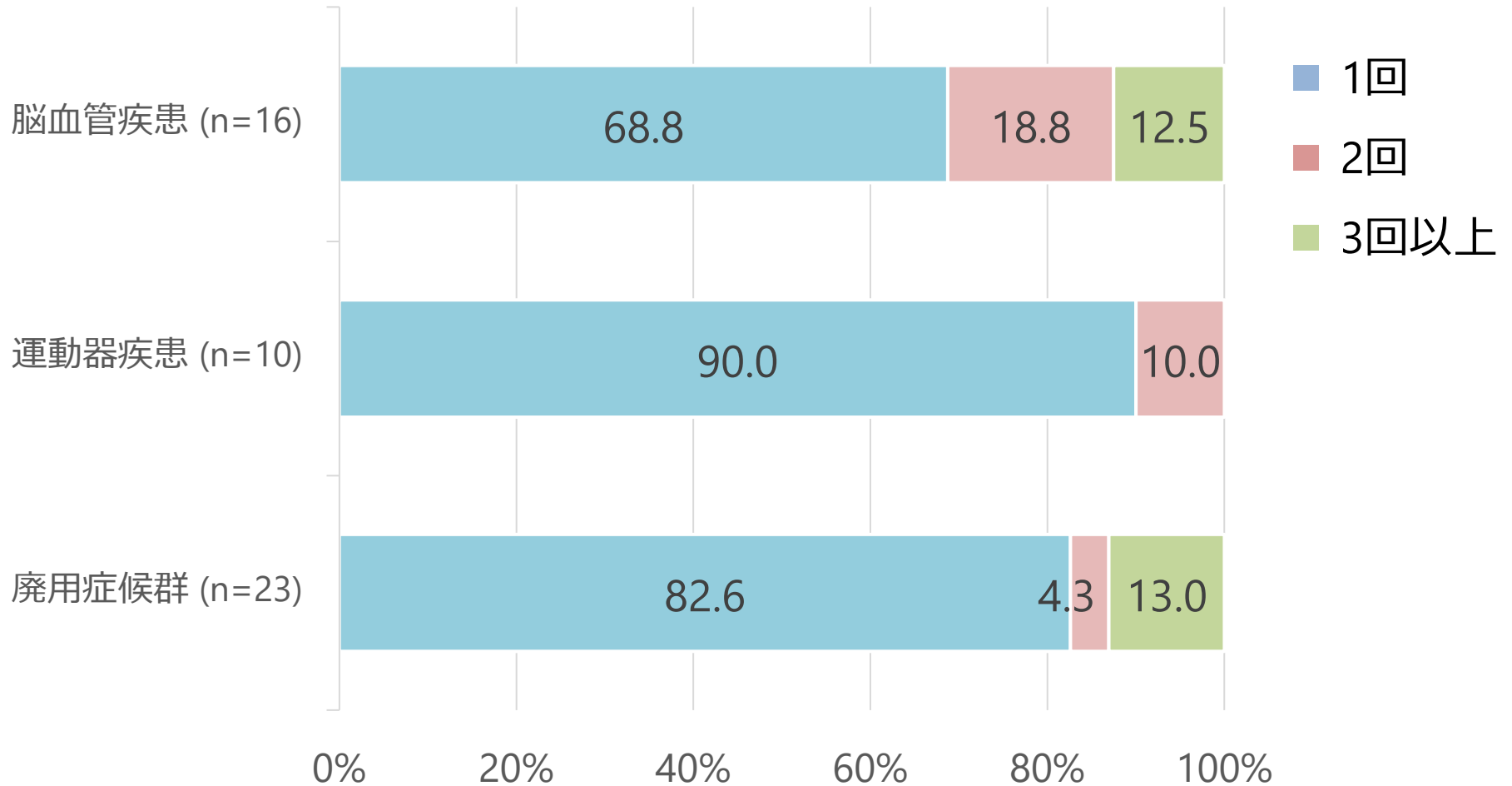
# 1-VI 院内事故・転倒

入院から転倒発生までの期間 (n=252)



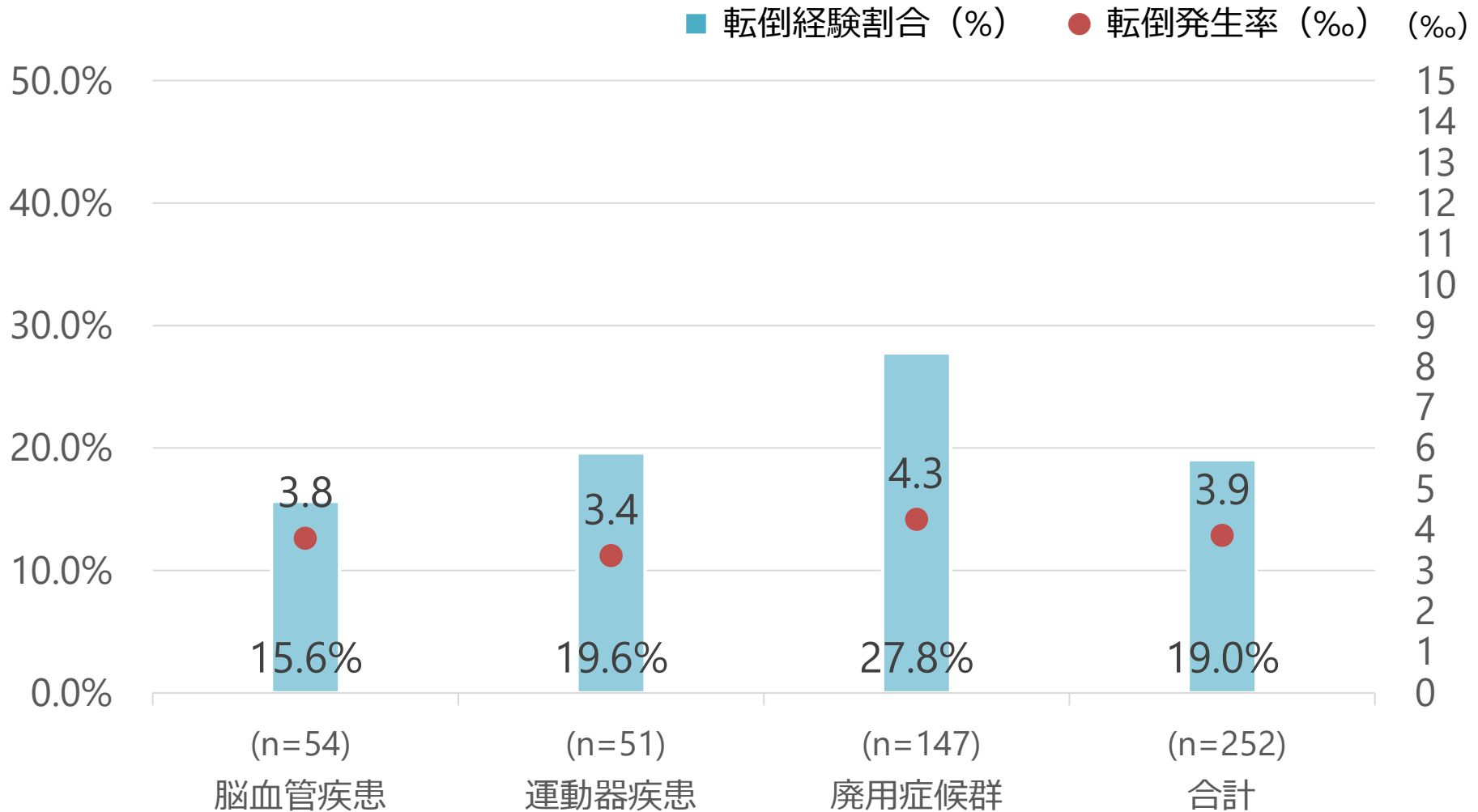
# 1-VI 院内事故・転倒

疾患別転倒回数割合 (n=252)



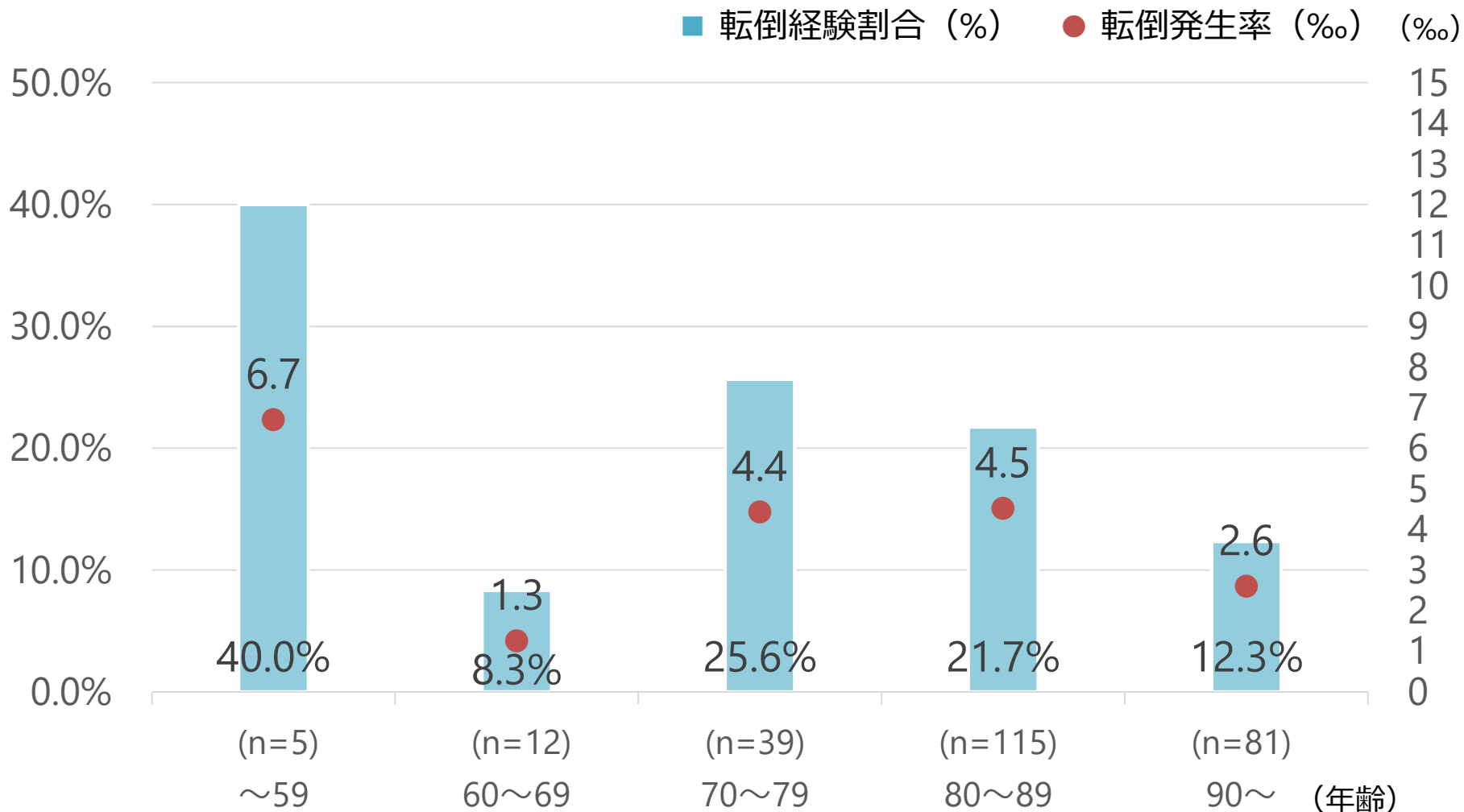
# 1-VI 院内事故・転倒

疾患別転倒経験割合・転倒発生率 (n=252)



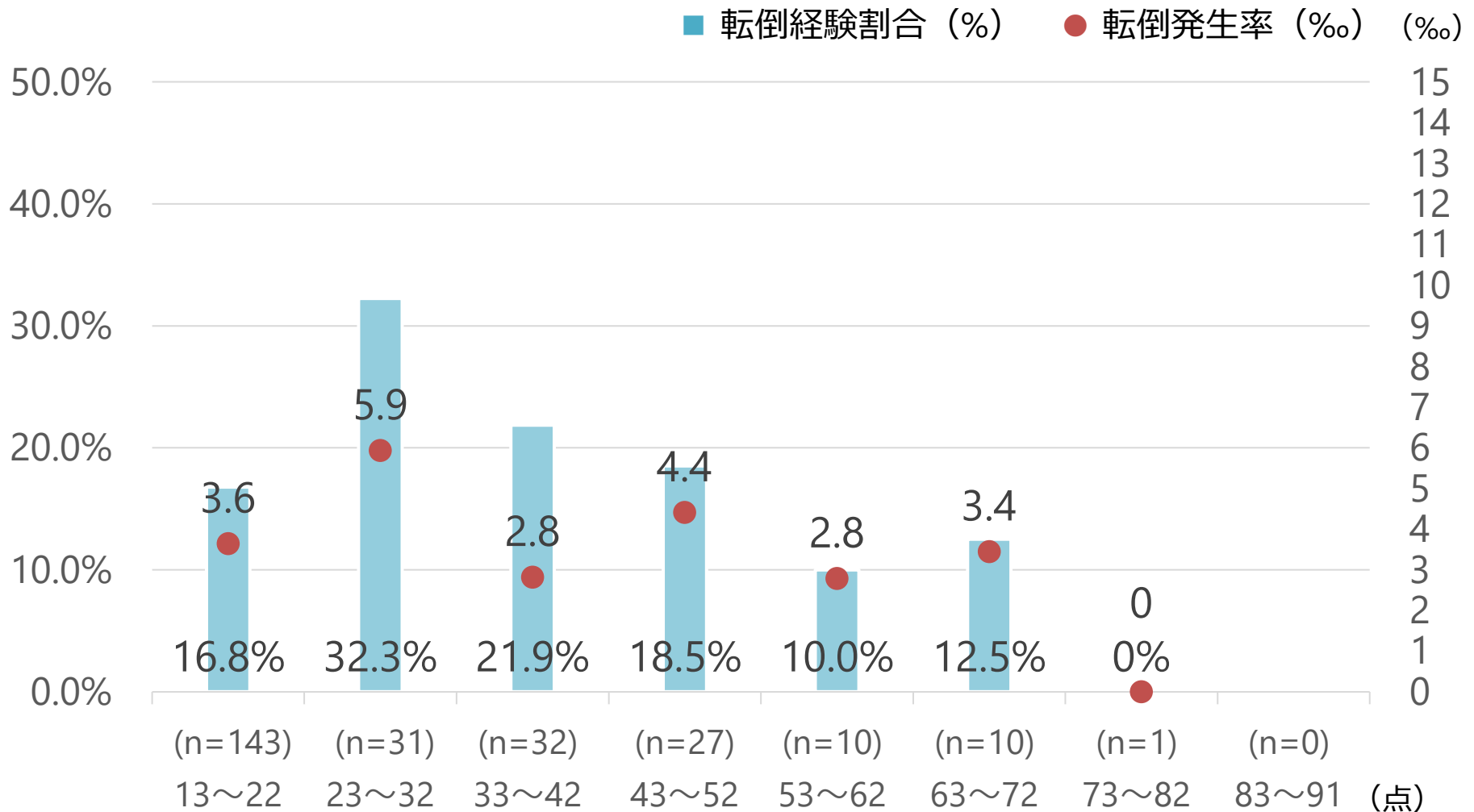
# 1-VI 院内事故・転倒

年齢別転倒経験割合・転倒発生率 (n=252)



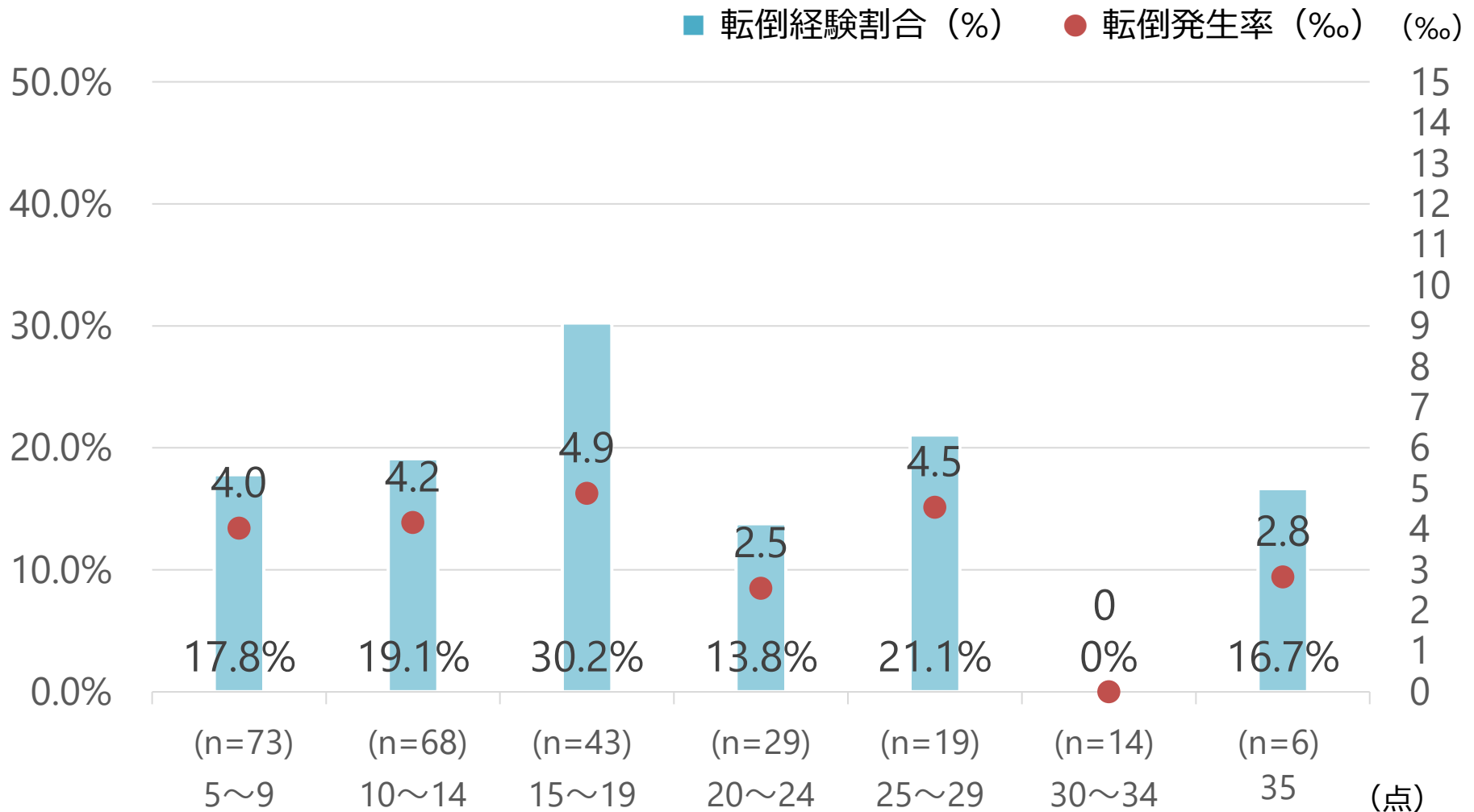
# 1-VI 院内事故・転倒

入院時 FIM 運動項目（合計点） 転倒経験割合・転倒発生率（n=252）



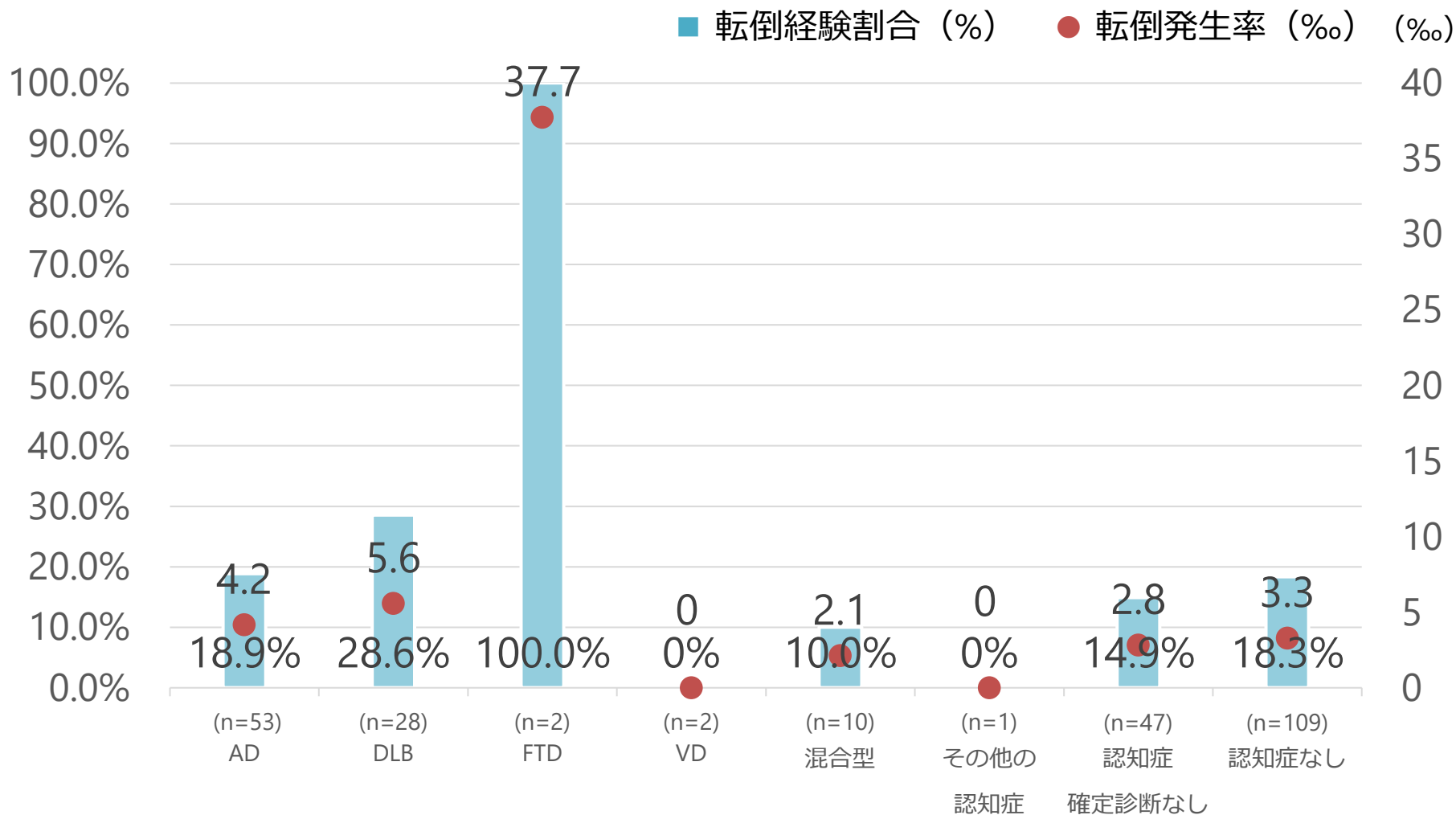
# 1-VI 院内事故・転倒

入院時 FIM 認知項目（合計点） 転倒経験割合・転倒発生率（n=252）



# 1-VI 院内事故・転倒（追加①）

認知症の診断別転倒経験割合・転倒発生率（n=252）

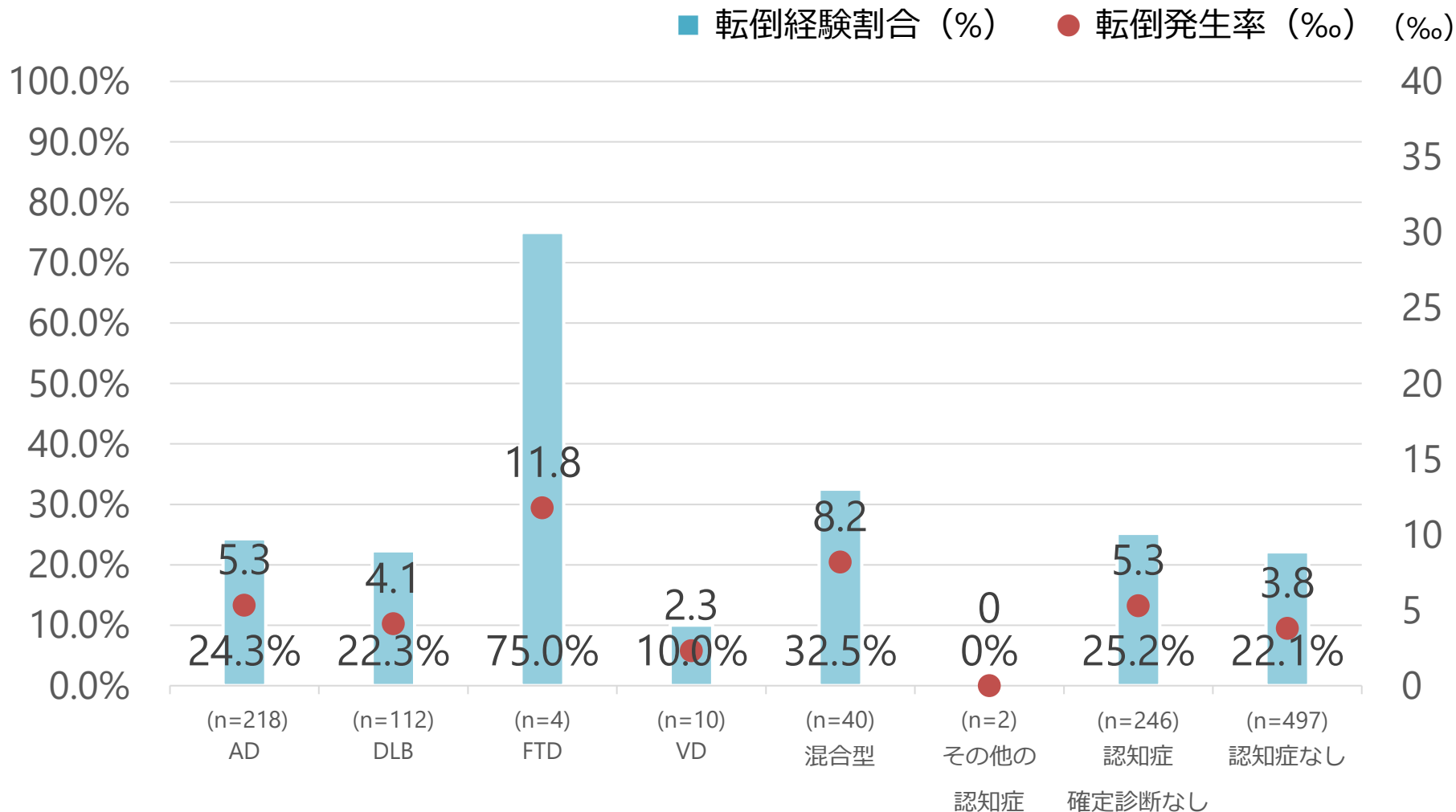


AD：アルツハイマー型認知症 DLB：レビー小体型認知症 FTD：前頭側頭型認知症 VD：血管性認知症  
 混合型：2種類以上の認知症を合併

(AD+DLB：3名、AD+FTD：2名、AD+VD：4名、DLB+VD：1名)

# 1-VI 院内事故・転倒（追加②）

2018年度～2022年度 認知症の診断別転倒経験割合・転倒発生率（n=1129）



AD：アルツハイマー型認知症 DLB：レビー小体型認知症 FTD：前頭側頭型認知症 VD：血管性認知症  
 混合型：2種類以上の認知症を合併

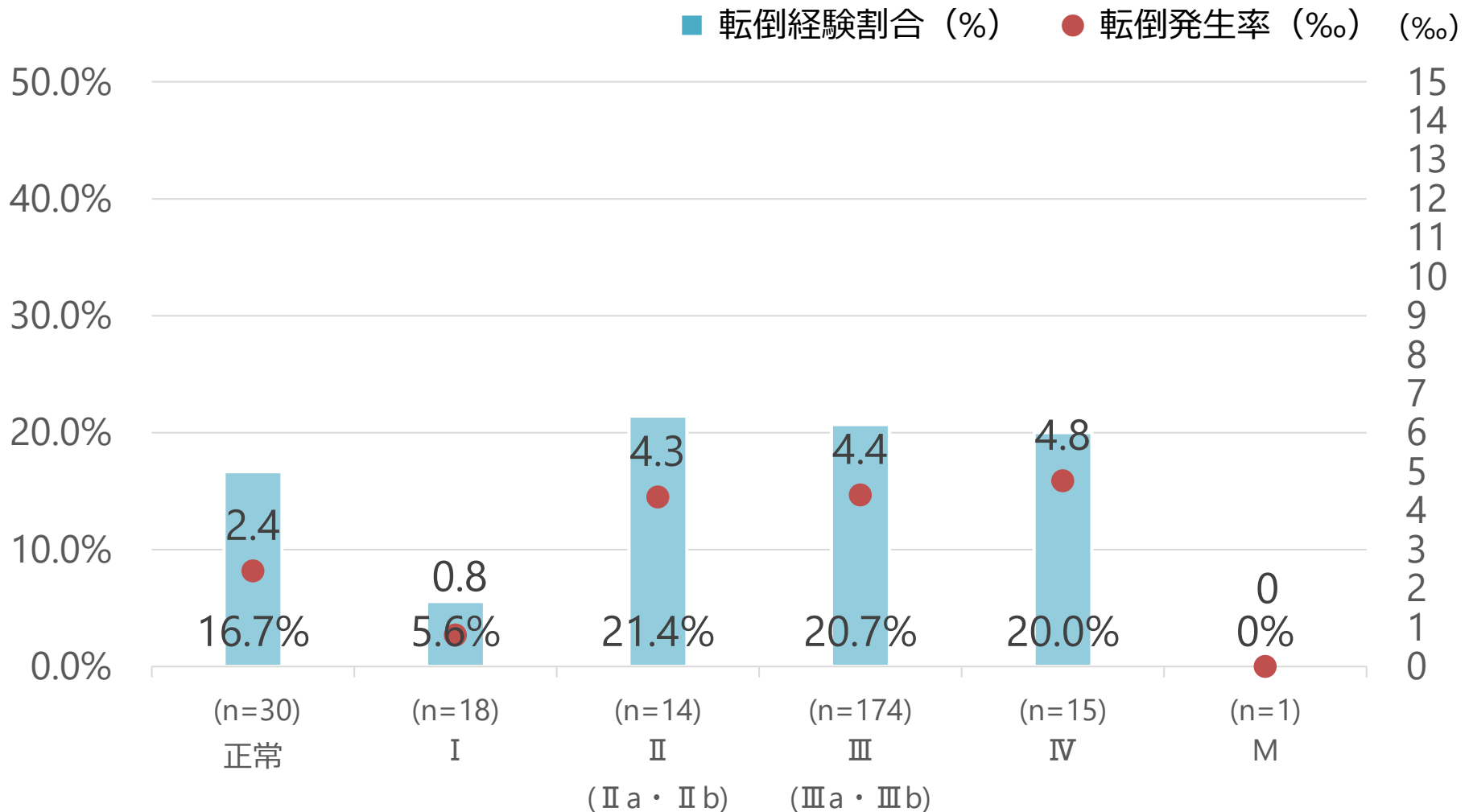


内田病院 (AD+DLB：18名、AD+FTD：5名、AD+VD：14名、DLB+FTD：1名、DLB+VD：2名)



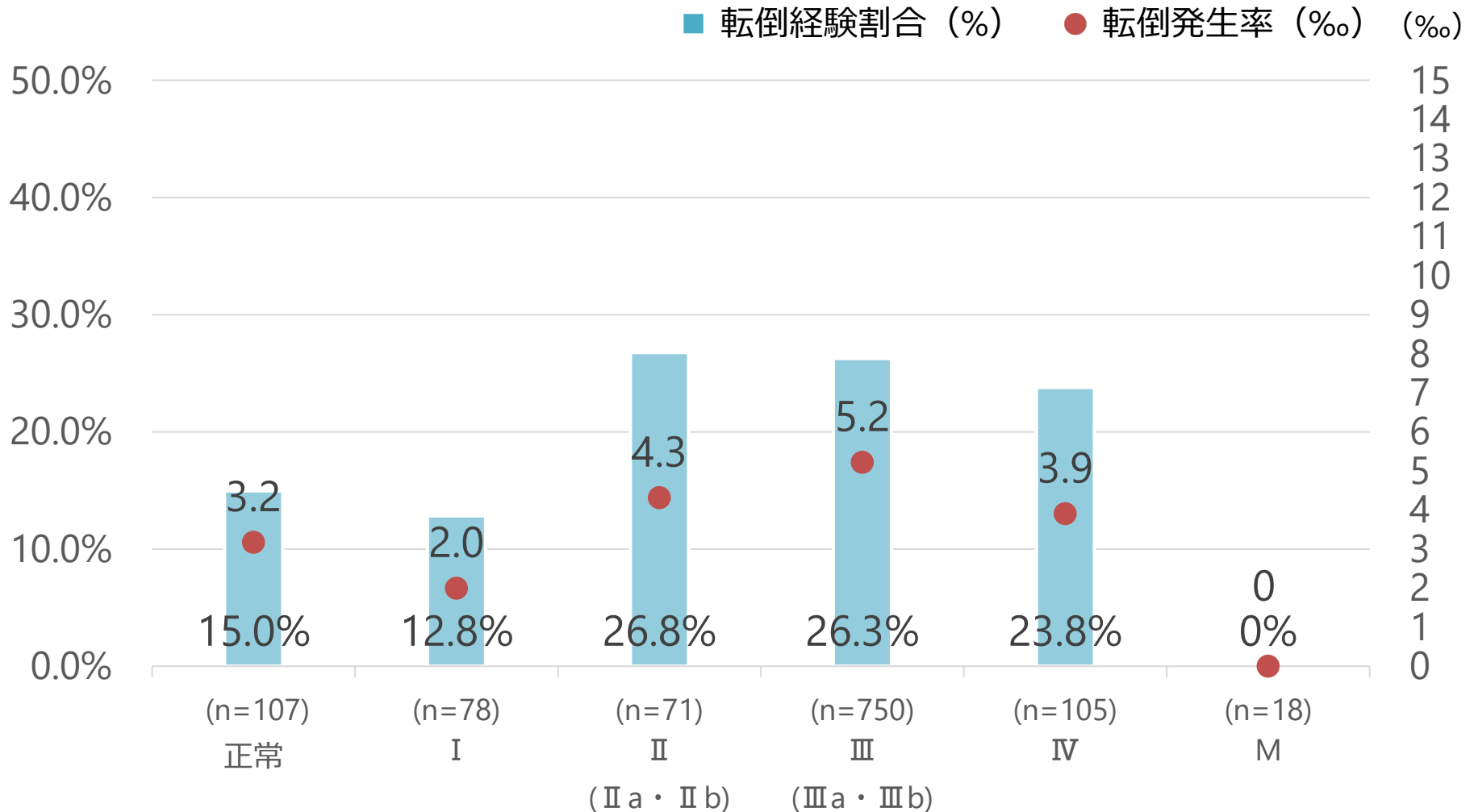
# 1-VI 院内事故・転倒（追加③）

認知症自立度別転倒経験割合・転倒発生率（n=252）



# 1-VI 院内事故・転倒（追加④）

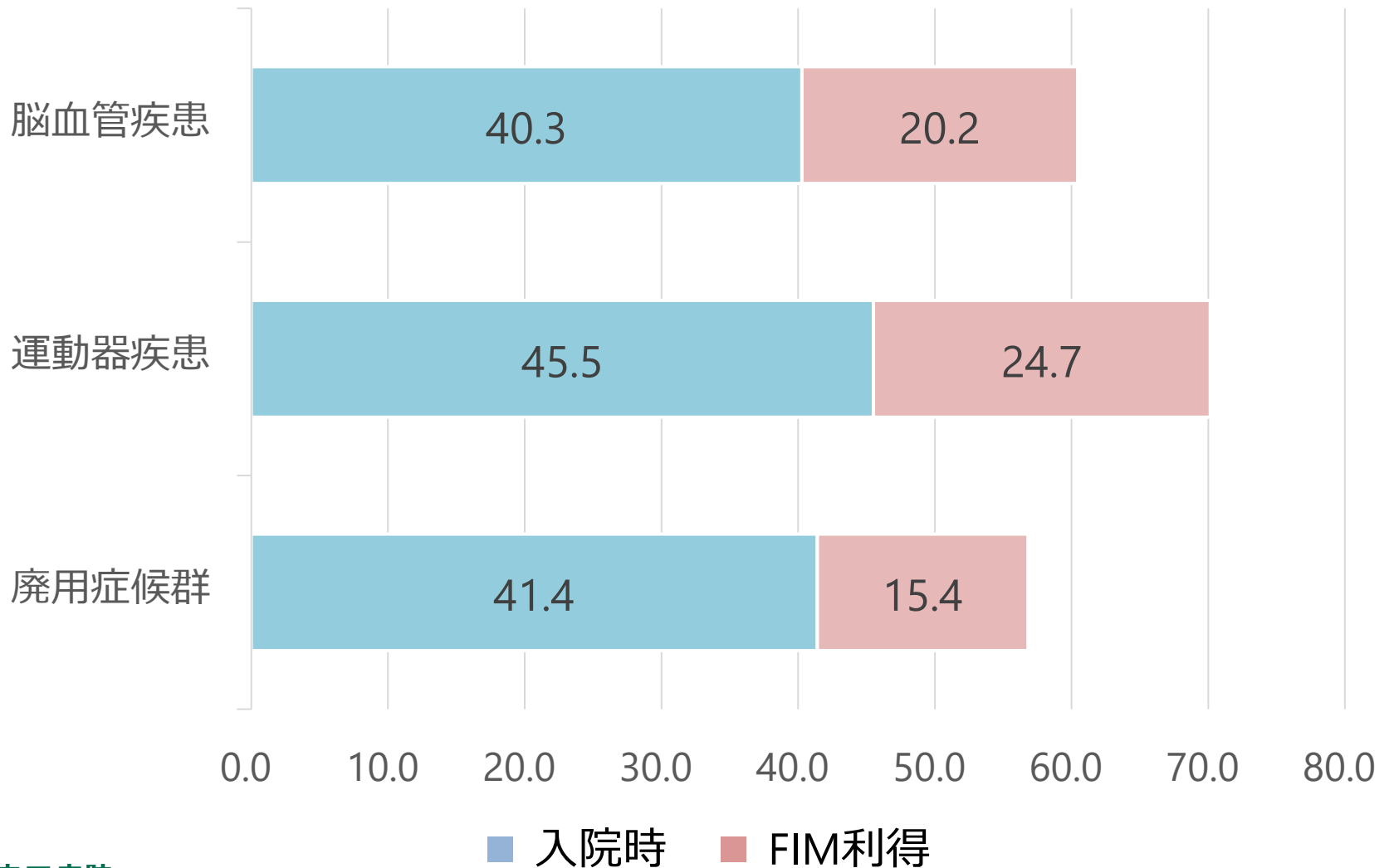
2018年度～2022年度 認知症自立度別転倒経験割合・転倒発生率（n=1129）



# 1-V リハビリによる改善

ADL の改善（疾患別）（n=252）

FIM 利得算出方法 = 退院時 FIM - 入院時 FIM



# 1-VII その他の調査

## 褥瘡の発生率 (n=252)

褥瘡有病率算出方法：褥瘡保有患者数／入院患者数× 100 (%)

褥瘡発生率算出方法：褥瘡保有患者数－持ち込み患者数／入院患者数× 100 (%)

